

技能	資質・能力	単元	実施時期																								質的ルーブリック（判断基準）			
			1 学期											2 学期										3 学期				考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24				
話すこと	読んだり聞いたりしたにことについて、理由とともに英語で話すことができる。			○	◎			◎		○	○								◎		○				◎		既知の語句を使って、1 つ以上の理由とともに話すことができる。	既知の語句を使って、2 つ以上の理由とともに話すことができる。	既習の定型表現を応用して、様々な場面や状況に応じて理由とともに論理的に話すことができる。	
	コミュニケーションを継続できる。	○				○				○				◎									○		○		単語やフレーズレベルであれば、会話を継続することができる。	自分の知識を使って、フレーズとフレーズをつなぎ合わせながら、コミュニケーションを継続できる。	その場の状況、聞き手の反応に応じて、質問に答えたり、質問したりしながらコミュニケーションを継続できる。	
書くこと	日常生活等の特定の話題について、英文を適切に書くことができる。			◎			◎							○		○					◎	○					義務教育段階の単語や表現を用いて書くことができる。	義務教育及び高校 1 年次段階に習得した単語や表現を用いて、場面や状況に応じて適切に使い分けて書くことができる。	既習の定型表現を応用して、場面や状況に応じて、様々な内容について論理の展開が明確な文章を書くことができる。	
	自分の意見を伝えるための英文を理由とともに書くことができる。				◎			◎			◎			○			◎							○			義務教育段階の単語や表現を用いて 1 つ以上の理由とともに英文を書くことができる。	義務教育及び高校 1 年次段階に習得した単語や文法を用いて、2 つ以上の理由とともに英文を書くことができる。	既習の定型表現を応用して、必要な情報や自分の意見を相手に伝わるように理由とともに論理的に書くことができる。	
聞くこと	必要な情報を含んだ英語を聞いて理解することができる。				○			○					○		◎		○			◎							WPM70 語程度の速度であれば、必要な情報の概要を捉え理解することができる。	WPM80 語程度の速度であれば、必要な情報の要点を捉え、理解することができる。	WPM90 語程度の速度であれば、必要な情報の要点を捉え、理解することができる。	
読むこと	様々な内容に関する英語を読んで適切に理解することができる。	◎				◎	○			○		◎				◎	◎	○		○		◎	◎		◎		高等学校 1 年生で習得されていることが望ましい語彙や定型表現を含むまとまった英文を理解し、概要や要点を把握することができる。	高等学校 2 年生で習得されていることが望ましい語彙や定型表現を含むまとまった英文を読んで概要や要点を理解することができる。	高等学校卒業時までには習得されていることが望ましい語彙や定型表現を含むまとまった英文を論理展開を把握しながら、概要や要点を理解することができる。	
	正確な発音やイントネーションで英語を音読することができる。		○							◎			◎						○								高等学校 1 年生で習得されていることが望ましい語彙を含む英語を正確に音読することができる。	高等学校 2 年生で習得されていることが望ましい語彙を含む英文を聞き手に意味内容が伝わるように音読することができる。	高等学校終了時で習得されていることが望ましい語彙を含む英文を、場面に応じて、聞き手に意味内容が伝わるように音読することができる。	
主な学習活動 (協議，討論，発表等)					プレゼン								プレゼン												協議					

意欲・態度，価値観・倫理観	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
立場や考え方の違う人々を理解するとともに、相手を尊重しながら協同的に課題解決をすることができる。（E S D）	・ペアやグループでの活動に参加できる。 ・自分の考えを，英語で伝えようとする。	ペアやグループで協力して課題を解決できる。	多面的に物事を捉え，新たな価値創造に向けて，コミュニケーションを図ることができる。